



〒540-0004 大阪市中央区玉造 1-2-34
 電話 06-6768-6344 06-6762-8022 (営業部)
 FAX 06-6768-6368 06-6762-8023 (営業部)

塩素系除菌剤「アグサ TBS 錠」についての Q&A

Q1 「アグサ TBS 錠」とは？

A1 「アグサ TBS 錠」は、1錠中にジクロロイソシアヌル酸ナトリウムを含有する発泡性の白色の素錠です。水1Lに本剤1錠を投入後直ちに溶解し、次亜塩素酸溶液となり、除菌効果を発揮します。
 (有効塩素濃度 1,000ppm(0.1%)、pH 約 5.5 微酸性、溶解時間5分)

Q2 「アグサ TBS 錠」の調製方法は？

A2 下記の手順で調製して下さい。

1. 水1Lに本剤1錠を投入する。(1,000ppm(0.1%)の「TBS 原液」が出来上がります。)
2. この水溶液を原液、または除菌の用途に応じた希釈濃度に液を調製して使用する。

用途	調製・使用方法	希釈割合 (TBS 原液:水)
一般的な除菌	TBS 原液(1,000ppm(0.1%))を使用する。	—
歯科医院 石膏模型の除菌	水の代わりに TBS 原液(1,000ppm(0.1%))で石膏を練和する。	—
歯科技工所 石膏模型の除菌	未除菌の石膏模型を TBS 原液(1,000ppm(0.1%))に10分間浸漬した後、保湿容器にて60分間保管。 その後に技工作業に着手する。	—
ユニット、チェアサイド、キャビネット、床等の除菌	希釈した 500ppm(0.05%)の TBS 水溶液で拭く。 (例:TBS 原液 250ml に水を入れて 500ml にする)	1:1
排水パイプ、石膏トラップ、流し台、トイレ等の除菌	希釈した 400ppm(0.04%)の TBS 水溶液を流し、30分後に水を流す。 (例:TBS 原液 200ml に水を入れて 500ml にする)	2:3
シャーレ、薬瓶、哺乳瓶等の除菌	洗浄後、希釈した 100ppm(0.01%)の TBS 水溶液に60分間浸漬する。 (例:TBS 原液 50ml に水を入れて 500ml にする)	1:9

Q3 院内環境の除菌で拭いた後は？

A3 TBS 水溶液が残らないように1分程度経過後、ペーパータオル等で拭き取って下さい。

Q4 調製後の保管期間は？

A4 直射日光の当たらない室温にて保存の場合、TBS 原液の有効塩素濃度は約24時間保たれます。1,000ppm(0.1%)の「TBS 原液」調製後、冷暗所にて保管していただき、3日間以内でのご使用をお願いいたします。

Q5 市販の次亜塩素酸ナトリウム製剤との違いは？

A5 次亜塩素酸ナトリウム製剤(液剤)は、医薬品の殺菌消毒剤(ピューラックス等)(注)と家庭用の漂白剤(ハイター等)があります。いずれの製品とも液性はアルカリ性です。本品は錠剤で加水分解すると、次亜塩素酸を生成します。pHは微酸性(約5.5)です。当社は除菌剤(化学薬品)として販売しています。
 (注)本品は化学薬品のため、除菌剤と表現しています。

Q6 新型コロナウイルスの除菌は？

A6 厚生労働省の HP 新型コロナウイルスに関する Q&A(医療機関・検査機関の方向け)に「物の表面の消毒には次亜塩素酸ナトリウム(0.1%)が有効」と記載されています。

次亜塩素酸ナトリウム(0.1%)は TBS 原液(1,000ppm(0.1%))と同等です。

通常の院内環境の除菌であれば、TBS2倍希釈液(500ppm(0.05%))を使用しますが、新型コロナウイルスの除菌の場合、必ず換気し、TBS 原液(1,000ppm(0.1%))を使用いただき、使用後は必ずペーパータオル等で TBS 原液が残らないように拭き取って下さい。

Q7 印象材の除菌には？

A7 印象取得後の石膏模型に対しての除菌にご使用下さい。

本品は塩素系除菌剤のため、トレーの接合部等を変色させる恐れがあります。

Q8 加湿器に入れてもいい？

A8 加湿器には入れないで下さい。本剤は加湿器での使用を前提としておりません。

Q9 食品添加物の次亜塩素酸水とは異なる？

A9 厚生労働省 食品、添加物等の規格基準に「次亜塩素酸水」の定義として「本品は、塩酸又は塩化ナトリウム水溶液を電解することにより得られる、次亜塩素酸を主成分とする水溶液である。」とされています。

一方、本品は主成分ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムを加水分解して次亜塩素酸を生じることにより、除菌効果を発揮します。

よって、食品添加物の「次亜塩素酸水」とは異なります。

Q10 手指の消毒には？

A10 手指・皮膚への使用は避けて下さい。手荒れを招く恐れがあります。

Q11 注意することは？

A11 製品に添付の取扱説明書を参照して下さい。

以上